

会 議 録

学校給食センター

会議の名称	富士見市学校給食センター運営委員会
開催日時	令和元年8月28日(水)午後3時30分～午後4時30分
開催場所	学校給食センター研修室
出席者	斉木 正一氏(南畑小学校長)他16人 出欠席状況、別紙のとおり
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 運営委員委嘱状交付 4 運営委員及び給食センター職員自己紹介 5 運営委員会役員を選出(委員長、副委員長及び監査委員) 6 議 題 (1) 協議事項 ①平成30年度第3学期学校給食費収支報告について (監査報告) ②学校給食費の改定について (2) 報告事項 ①平成30年度学校給食栄養状況報告について (3) その他 ①今年度行う事業について 7 閉 会
会議資料	1 富士見市学校給食センター運営委員会委員名簿 2 富士見市学校給食センター運営委員会規則 3 平成30年度第3学期小・中学校給食費収支報告書 4 学校給食費の改定について 5 平成30年度学校給食栄養状況(年平均) 6 令和元年度学校給食センターで行う事業について

会議内容

副所長による開会宣言の後、齊藤教育部長より挨拶。

会議次第に従い、新たに選任された運営委員（23名）に対して、委嘱状交付式が執り行われた。運営委員代表として、斉木 正一委員（南畑小学校長）に対して、齊藤教育部長から委嘱状が交付された。その後、役員選出に入る。委員長、副委員長及び・監査委員については、互選でお願いしているところであるが、意見が出ないようなので事務局案を提示。運営委員長に與那覇委員（本郷中学校PTA会長）、副委員長に北田裕一委員（ふじみの小学校長）、また監査委員に小林正剛委員（勝瀬小学校長）、吉見亜希子委員（勝瀬中学校PTA給食委員）を推薦。事務局案が承認された。続いて、全運営委員及び給食センター職員の自己紹介。與那覇新運営委員長の挨拶の後、運営委員長を議長として議題に入る。

<議題>

① 平成30年度第3学期学校給食費収支報告について

事務局より収支報告書を朗読説明。その後、30年度の監査委員、辻口監査委員（針ヶ谷小学校長）より監査報告。

報告後、質疑を問う。特に質疑も無く、挙手による賛成多数により承認を得る。

② 学校給食費の改定について

令和2年4月より給食費の改定を予定。

小学校 月額 4,100円→4,300円

中学校 月額 4,800円→5,000円

改定後は、より一層の安心・安全な給食の提供、見直された学校給食栄養基準による必要栄養摂取量の確保などをすすめていく。

1食当たりの単価、今後の改定スケジュールは別紙のとおり。

報告後、質疑を問う。特に質疑も無く、挙手による賛成多数により承認を得る。

<報告>

① 平成30年度学校給食栄養状況

事務局より報告。小・中学校のそれぞれの栄養摂取量（点線）と基準栄養量（実線）は、資料のグラフのとおり。

特に不足していた鉄については、地場産である小松菜、ほうれん草などの葉物類、若布やひじきなどの海藻類を積極的に使用した献立作成を行っていく。また、カルシウムは吸収率の良い乳製品を中心に、骨ごと食べられる魚や小魚などを取り入れていく。

<その他>

① 令和元年度学校給食センターで行う事業について

(1) 親子クッキング教室について

8月2日(金)にピアザふじみ食育推進室にて開催。夏休みに子どもたちに人気の給食メニュー(ABCスープ、鶏肉の塩麴焼き、富士見サラダ、白玉フルーツポンチ)を作った。

参加人数は親子15組32名。

(2) セルビア料理の給食提供について

本市とシャバツ市(セルビア共和国)は友好姉妹都市協定を結んでおり、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンになっている。その関係で今年度は2回、セルビア給食を実施予定である。

1回目は10月23日、2回目は、2月頃を予定。4つの学校で市長などと喫食して頂くと共に、一般市民の方々40人を公募し、センターで喫食して頂く予定。(広報ふじみ10月に掲載予定)

(3) 女子栄養大学とのコラボ給食について

今年度は、残菜の多い食材を活用した学校給食新メニューの提供を考えている。提供時期は、全国学校給食週間(平成32年1月最終週)。提供日当日は、市内小・中学生とメニューを考えた女子栄養大学の学生と一緒に喫食出来る場を作りたい。

以上、議事が滞りなく終了。

<閉会> 副所長の閉会宣言で終了。